

12月12日(月)

感 情

聖書朗読 創世記 6:5~22

神の聖霊を悲しませてはいけません。あなたがたは、贖いの日のために、聖霊によって証印を押されているのです。

エペソ 4:30

有名なSFテレビドラマ『スター・トレック』の登場人物ミスター・スポックは、地球人の母とヴァルカン人の父を持っていました。彼はヴァルカン人の出自(出身)に従い、感情を抑制し論理的に生きることを強く望んでいました。カーク船長はよくスポックの感情面に訴えましたが、彼は冷静な論理でストイックにかわしました。

神様は私たちに感情を与えて下さいました。神様には感情があるのです。ノアの時代に人の悪が増大したのをご覧になって、心を痛められました。神様は地上の苦痛を見て悲しまれます。神様は私たちとの関係を大事にし、私たちと共に喜ばれます。聖書には、神様が人を祝福して詩(うた)を詠(よ)まれたとあります。

賢明なる創造者は、私たちを感情をもって祝福し、私たちが人生経験を積むことができるようにして下さいました。関係というものは、他者の喜びや悲しみを分かち合うことによって深まるものです。娘の結婚を、涙と笑いととも経験できたのは嬉しかったです。私たちに感情と、感情がもたらす全てを与えてくださった神様に感謝します。笑いも悲しみもともに感謝します。私たちは神様のかたちとして創造されました。神様は私たちの感情を分かってくださり、寄り添って下さいます。

讚美歌 II184

祈り 聖なる神様、あなたが与えてくださった感情によって、人生をこのように豊かに経験できますことを感謝します。今日、あなたに喜ばれますように。イエス様のお名前によって。アーメン。

フロリダ州 タイタスヴィル
マイケル A・オニール



今日のカ

2022年12月12日~12月18日

翻訳 岡元 裕子

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

12月13日(火)

神様を呼び求める

聖書朗読 創世記 12:1~8

「主の御名を呼び求める者はみな救われる」のです。しかし、信じたことのない方をどのようにして呼び求めるのでしょうか。聞いたことのない方を、どのようにして信じるのでしょうか。

ローマ 10:13~14

毎年のように新しい携帯電話を手に入れなければならないような気がします。私の携帯は壊れてはいません。OS（訳注：プログラムの制御・データ管理などを行うソフトウェア）が旧式で、携帯の機種が追いつかなくなるのです。

新しい機種に変更する度に厄介なことが起こります。今、使っている携帯では、キーボードのロックを解除しようとして、間違っただけで電話をかけてしまうことがあります。電話するつもりはないのです。悲しいことに、こうしたらこうなると分かっているながら、それでもやってしまいます。

感謝すべきことに、私たちが落ち着いて神様の御名を呼び求める時は、間違っただけで偶然にしてしまうものではありません。必要があつたことです。神様に手を伸ばして助けを求めているのです。アブラムがそうであったように、信じて神様の御名を呼び求める者は救われます。（ローマ10:13）神様に対するアブラムの信仰は、今でもあらゆる人々を祝福する遺産です。私たちの信仰も未来の人々を祝福することができます。主の御名を呼び求めましょう。

讃美歌 525 & 呼び求める Lynn Kurosawa YouTube より

祈り 主よ、信じる者が呼び求める時、受け入れてくださって、ありがとうございます。あなたの御名を呼び求める時、信仰の父アブラムにされたように、私たちも祝福してください。イエス様のお名前によって。アーメン。

テキサス州 ノース・リッチランド・ヒルズ
ロバート P・マレン



12月14日(水)

レホボテに移動する

聖書朗読 創世記 26:18~25

これらのことをあなたがたに話したのは、あなたがたがわたしにあって平安を得るためです。世にあっては苦難があります。しかし、勇気を出しなさい。わたしはずでに世に勝ちました。

ヨハネ 16:33

イサクは、彼が掘った井戸のことで争いに遭った時、2度も他の場所に移りました。なぜ彼はその場を死守しなかったのでしょうか。3か所目の井戸を掘り、その井戸については争いがなかったため、イサクは神様に感謝し、レホボテの井戸を与えてくださった神様をたたえました。レホボテとは「広い所を与えてこの地で私たちが増えるようにしてくださった」という意味です。

私たちはあまりに性急に、自分たちが経験するあらゆる争い事において権利を守ろうとしていないのでしょうか。もしかしたら、先に進んで、諦める方法を学んだ方が良いかもしれません。（それって、ほとんどアメリカ的ではないと思えるでしょう！）私たちの模範であるイエス様は、人となられる第一段階として、究極の権利である、神としてのあり方をお捨てになりました。（ピリピ2:6）

いわゆる『繁栄の神学』によると、私たちクリスチャンがふさわしい信仰を持っていさえすれば、神様は苦しみのない、経済的に裕福で、健康にも恵まれた人生を約束してくださっているのだという印象を受けるかもしれません。でも、イエス様は、「世にあっては苦難があります。」（ヨハネ16:33）とおっしゃいました。忠実な信者はいつも反対や苦難や問題に遭遇してきました。アブラハム、モーセ、ダビデ、イエス様をご覧ください。

たぶん私たちも、イサクのように、先に進むべき時を見極めなければならないのでしょう。そして神様が人生において争いのない平和な地を与えてくださったなら、権利ではなく、神様からの賜物であると思ひましょう。

讃美歌 520

祈り 主よ、反対にあう時、そこから離れるべき時を見極められる知恵を与えてください。困難の中であなたに信頼し、あなたが平和な場所を与えてくださった時に感謝の心を持つことができるように助けてください。イエス様のお名前によって。アーメン。

テキサス州 ラボック
ライザ・ラングフォード

12月15日(木)

確 かに 見 える

聖書朗読 創世記 26 : 26~33

異邦人の中であって立派にふるまいなさい。そうすれば、彼らがあなたがたを悪者呼ばわりしていても、あなたがたの立派な行いを目にして、神の訪れの日に神をあがめるようになります。

I ペテロ 2 : 12

ペリシテ人の王アビメレクが取引するためにイサクのところにやって来ました。ペリシテ人は今まで決して友好的ではありませんでした。イサクの繁栄をねたんで、イサクのしもべたちが掘った井戸をすべてふさいで土で満たしたりしました。それが今、盟約を結ぼうとしてやって来たですって！本当ですか？

「私を憎んで、自分たちのところから追い出したのに、なぜ、私のところに来たのですか。」と尋ねるイサクに対して、アビメレク王は率直に答えます。「私たちは主があなたとともにおられることを確かに見ました。ですから、私たちとあなたとの間で誓いを立ててほしいのです。あなたと盟約を結びたいのです。あなたは主に祝福されています。」(創世記 26 : 28~29) アビメレクは、イサクが主からいただいた祝福がうらやましかったのです。

人々が私たちの生活を見て、何か違うところがあるとわかるでしょうか。私たちが特別に祝福されていることに気付くでしょうか。パウロはこう記しています。「あなたがたが大切なことを見分けることができますように。…イエス・キリストによって与えられる義の実に満たされて—あなたが生きていく上でイエス・キリストが作り出してくださる正しい人格を通して—神の栄光と誉れが現われますように。」

(ピリピ 1 : 10~11) キリストがあがめられ、私たちの生活に反映されているなら、人々はイエス様のもとに引き寄せられるでしょう。神様の霊的恵みが私たちのうちに確かに見えますように。私たちの周りにいる人たち皆と、その恵みを分かち合うことができますように。

聖 歌 498

祈 り 恵み深い神様、救い主イエス様が持つておられるような人格で私たちに満たしてください。そして、私たちの暮らしぶりを見る人たちが、私たちがあなたにあって持っているものを自分たちもほしいと思うようになりますように。イエス様のお名前によって。アーメン。

テキサス州 ヴィクトリア
ダイナ・メレネス

12月16日(金)

神 様 は 家 族 に や さ し い ？

聖書朗読 創世記 37 : 12~24

わたしは、人をその父に、娘をその母に、嫁をその姑に逆らわせるために来たのです。そのようにして家の者たちがその人の敵となるのです。

マタイ 10 : 35~36

ヨセフの物語を読むと、家族というものは、神様の民にとっても、簡単には行かないものだと思います。ヨセフの問題の前にあったことを挙げると、アダムとエバはカインの教育に苦労しました。ノアは彼の裸を見た末息子ハムをのろいました。アブラハムはサラとの間で夫婦間の問題を抱えていました。リベカと息子ヤコブはイサクをだましました。ヤコブは兄エサウと兄弟間で深刻な争いをしていました。それから、よく知られているダビデ王と兄弟たちの問題があります。

ヨセフの話は、イエス様と家族の者たちとの間の問題をあらかじめ示しています。(マルコ 3 : 21) イエス様は弟子たちに、イエス様に従うと家族の仲が裂かれるかもしれないと警告されています。(マタイ 10 : 35~36) 「預言者が敬われないのは、自分の郷里、家族の間だけです。」というイエス様の御言葉ほど厳しい、家族に対する告発の言葉はないでしょう。何よりもイエス様は、家族の忠誠心は必ずしも良いものではないということを理解していらっしやいました。

イエス様は反家族主義ではありません。ただ家族というものが大事であると同様に、信仰に忠実であろうとする時に敵にもなり得るということを認めておられるのです。率直に言って、ほとんどのイエス様の敵対者は、ユダヤ人の激しい家族への忠誠心にあおられたのです。やたらと“家族にやさしい”というような言葉を使いたがる文化にあって、私たちはヨセフが学んだことを覚えていなければなりません。家族がイエス様より優先されるなら、まずいことになるかもしれません。でも、御霊によるバプテスマを受けた家族愛は変容します。結局、家族より神様を愛するならば、家族をもっと愛するようになるのです。

讃美歌 讃美歌 21 161

祈 り 主よ、家族という賜物をありがとうございます。それは間違いなく、あなたが与えてくださる最も大切な賜物のひとつです。私たちが賜物を与えてくださるあなたよりも、賜物自体を愛さないように、あなたに栄光を帰すことができますように。イエス様のお名前によって。アーメン。

テキサス州 ラボック
デヴィッド・ラングフォード

12月17日(土)

主に仕える

聖書朗読 ヨシュア記 6:1~11

あなたがたは心を騒がせてはなりません。神を信じ、またわたしを信じなさい。
ヨハネ 14:1

今日の聖書箇所を読む時、あなたは個人的に、イスラエルの子らがエリコで遭っている状況と似たようなところに置かれているかもしれません。喜びと預言の成就がすぐそこにあるらしいのに、城壁をめぐるしたエリコの町がイスラエルの子らの前に立ちはだかっていました。いらだたしい障害のせいで、今、あなたは幸福になることができないでいます。

ヨシュアへの主の勧告は、あまりにも実行不可能に思えました。いまだかつて、いったいどんな軍隊が、6日間、角笛を吹き鳴らす祭司たちの後を黙って町の周りを回り、7日目には7周回って、祭司たちが角笛を吹き鳴らしたとき、ときのをあげて、敵を打ち破ったことがあるでしょうか。

でも考えてみると、神様の方法は実に理にかなっています。神様に信頼すると、苦しい焦りの気持ちが晴れます。イスラエルの子らは、「わたしはエリコをあなたの手に渡した。」という神様の勝利の約束を覚えて心の平静を保っていれば、待機すべきその週を有利に過ごすことができました。彼らは今まで何度も神様が救い出してくださいました。彼らには今までも神様が救い出してくださいました。

イエス様は、私たちが直面するであろう多くの障害にどのように対処したらよいかを教えてくださいました。耳を傾け、御言葉から学び、祈り、主に仕える時、イエス様との親しい関係と、私たちの望みをはるかに超えた人生を見出すでしょう。今日、主にお仕えする時、神様の恵みがありますように。

讃美歌 270

祈り 親愛なるお父様、今日、イエス様が教え示してくださいましたように、あなたのみこころに従うことができますように。あなただけが私たちが平和と永遠の命へと導いてくださいます。イエス様のお名前によって。
アーメン。

アイオワ州 クレグホーン
ロバート・ブレア



12月18日(日)

神様のご計画のうちに

聖書朗読 ルツ記 2:1~12

神は知恵を授けて賢者とし、知識を授けて悟りのある者とされる。

ダニエル 2:21

ルツ記は、作文の講師が言うところの“三人称全知話者”（訳注：物語の語り手・ナレーターが三人称で、全ての登場人物の内面まで把握しているもの）で書かれています。つまり、著者は登場人物が知らないことも知っています。ルツは、貧しい者への分け前としての落ち穂を拾い集めるのに、ボアズの畑を選びました。著者が言うには、ボアズはナオミの亡夫エリメレクの近親の者でした。でも、ルツはまだそのことを知りませんでした。

ルツは1日の活動を始めるにあたって、誰でもよいから、誰かが親切にしてくれたら良いなと思っていました。私たち読者には、ルツが知る前に、神様が彼女のために、貧しさから抜け出す道を備えてくださっていることが分かっています。彼女の置かれている状況を考えてみてください。夫に先立たれ、自分だけでも大変なのに、姑のナオミを扶養しなければならぬのです。しかも、モアブの娘ルツにとっては見知らぬ土地で暮らし、外国語を話さなければなりません。生き残れる可能性はいかほどでしょう。ましてや繁栄する可能性などあるでしょうか。

私は、かつて信じていたようには、偶然というものを信じていません。神様はあまりにも多くの人たち、あまりにも多くの機会、あまりにも多くの“脱出の道”を、私が出あうようにと、私の人生のちょうど良い時に配置してくださいました。それらは偶然ではありませんでした。ルツに起きていることは単なる幸運ではなく、神様の摂理でした。彼女は、単に親類の一人ではなく、法に則（のつ）って買い戻しの権利を履行し、彼女を妻にしてくれる人を見つけたのです。

あなたには神様が今にも導いてくださろうとしている畑が見えますか。

讃美歌 494

祈り 主よ、あなたが私たちのために整えてくださった道を、そこで働くようにと望んでおられる畑を見出すことができますように。そして、私たちの人生に対する、あなたのみこころを見つけることができますように。イエス様のお名前によって。アーメン。

オクラホマ州 エドモンド
フィリップ D・パターンソン